

(一財)日本建築総合試験所
建築技術性能証明 評価シート

<p>【技術の名称】 RM 耐震補強工法 －RM ユニット組積壁による耐震補強工法－(改定4)</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第02-18号 改4 性能証明発効日：2021年9月7日</p> <p>【取得者】 RM耐震補強研究会 (代表会社)株式会社浅沼組</p>
--	--

【技術の概要】

本技術は、補強組積ブロック (RM ユニット) の組積壁 (RM 組積壁) を用いた耐震補強工法である。本工法では、既存の純ラーメン架構に RM 組積壁を接合した耐震補強架構を RM 増設壁と呼び、既存の壁を有する架構の壁側面に併設して RM 組積壁を架構に接合した耐震補強架構を RM 増打ち壁と呼ぶ。補強に用いる RM 組積壁は無開口壁のほか開口付き壁およびそで壁を含んでいる。既存躯体との接合方法は、アンカー工法または接着工法とする。本工法の特徴は、①構造強度を期待できるブロック単体 (RM ユニット) を型枠として用いること、②ブロック空洞部に高性能 AE 減水剤を用いたモルタルを充填することなどである。

【改定の内容】

- 新規：GBRC 性能証明第 02-18 号(2003 年 3 月 4 日)
改定 1：GBRC 性能証明第 02-18 号 改(2007 年 9 月 4 日)
- 適用範囲の拡大 (開口付きの RM 増設壁を追加)
- 改定 2：GBRC 性能証明第 02-18 号 改 2(2010 年 8 月 9 日)
- 適用範囲の拡大
RM 組積壁と既存純ラーメン架構内面とのエポキシ樹脂による接着接合を追加
アンカー工法による増打ち壁を追加
 - RM 耐震補強研究会の構成会社に太陽サーブ株式会社を追加
- 改定 3：GBRC 性能証明第 02-18 号 改 3(2014 年 11 月 25 日)
- 適用範囲の拡大
アンカー工法によるそで壁を追加
接着工法による無開口増打ち壁を追加
接着工法による開口の一边が梁に接する開口 (ドア開口) 付き増設壁および同増打ち壁を追加
- 改定 4：GBRC 性能証明第 02-18 号 改 4(2021 年 9 月 7 日)
- 適用範囲の拡大
アンカー工法による開口の一边が柱、または二隣辺が柱・梁に接する開口付き増設壁および同増打ち壁を追加

【技術開発の趣旨】

従来の現場打ちコンクリートを用いた増設耐震壁の補強工事では、現場施工による型枠工事やコンクリート工事の工期が全体工期の支配要因となることを考慮し、本工法は、現場施工の合理化および工期短縮を意図して開発されたものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。申込者が提案する、「RM 耐震補強工法 設計指針」および「RM 耐震補強工法 施工指針」に基づき設計・施工された RM 増設壁および RM 増打ち壁は、同指針で定められる終局耐力および変形性能 (耐震診断に用いる F 値) を有する。

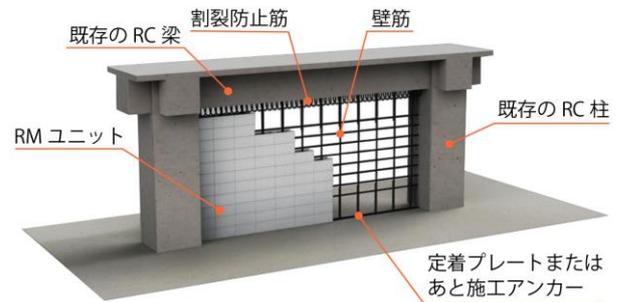


図-1 工法概要図

【本技術の問合せ先】

RM耐震補強研究会

- | | | |
|---------------------------------------|-----------|---|
| (代表会社) 株式会社浅沼組 技術研究所 | 担当者：森 浩二 | E-mail：mori-kouji@asanuma.co.jp |
| 〒569-0034 大阪府高槻市大塚町 3 丁目 24-1 | | TEL：072-661-1630 FAX：072-661-1730 |
| 株式会社新井組 建築本部建築部技術グループ | 担当者：藤鉄 盛史 | E-mail：sotetsu-atsushi@araigumi.co.jp |
| 〒662-8502 兵庫県西宮市池田町 12-20 | | TEL：0798-26-8498 FAX：0798-26-3115 |
| 株式会社松村組 建築本部建築部 | 担当者：柏木 隆男 | E-mail：takao_kashiwagi@matsumura-gumi.co.jp |
| 〒530-8588 大阪市北区天満 1 丁目 3-21 ニチレイ天満橋ビル | | TEL：06-6354-8806 FAX：06-6354-6793 |
| 太陽サーブ株式会社 営業工事部 | 担当者：横田 誠司 | E-mail：tci031@taiyo-surv.com |
| 〒553-0006 大阪市福島区吉野 4 丁目 22-9 | | TEL：06-6466-6756 FAX：06-6466-6759 |